



—電気自動車と連携する戸建住宅—

中四国エリアで『スマートハイムTB』シリーズの本格販売を開始 蓄電システムの機能を体感できるモデルハウスを広島・愛媛で公開

2019年4月16日

セキスイハイム中四国株式会社

セキスイハイム中四国株式会社（代表取締役社長：水山健二、本社：岡山市北区下石井2-2-5）は、『スマートハイムTB（スマートハイム ティービー）』シリーズの販売強化を図るため、広島県内と愛媛県内にて『スマートハイムTB』シリーズの機能を搭載し、実際にその機能を体験していただけるモデルハウスを4月27日（土）より公開します。

『スマートハイムTB』シリーズは、再生可能エネルギーの普及と来たる電気自動車（Electric Vehicle、以下「EV」）社会を見据え、太陽光発電システム（以下、「PV」）と蓄電池、EVを接続するV2H（Vehicle to Home）スタンドの3機器を一つのシステムとして連携できるトライブリッドパワコン[®]*1を標準採用しています。

『スマートハイムTB』シリーズとモデルハウスの概要

■『スマートハイムTB』シリーズの概要

『スマートハイムTB』シリーズはPVと蓄電池、EVを接続するV2Hスタンドの3機器を一つのシステムとして連携できるトライブリッドパワコン[®]を標準採用しています。従来、PV、蓄電池、V2Hスタンドそれぞれにパワコンが必要でしたが、『スマートハイムTB』シリーズでは、トライブリッドパワコン[®]1台で対応でき、導入コストの低減、操作性の向上を実現。また、トライブリッドパワコン[®]とPVに、蓄電池、V2Hスタンドの有無による組み合わせ方の計4パターンから、お客様の暮らしに合わせて選んでいただけるため、より多くのお客様にV2Hシステムの環境性、経済性、停電時の安心メリットをご提案できるようになりました。

■『スマートハイムTB』シリーズの機能を体験できるモデルハウスを公開

広島県内と愛媛県内の分譲地にて、計5棟の『スマートハイムTB』シリーズのモデルハウスを公開します。

春日野分譲地 『スマートハイム VtoHeimPlus TB』搭載

所在地：広島市安佐南区山本新町4丁目442番5他

搭載機能：トライブリッドパワコン[®]+PV+蓄電池+V2H スタンド

棟数：3棟

開館時間：10:00～18:00

定休日：火、水曜日 ※ご見学は予約制です。

スマートハイムシティ松前 『スマートハイム VtoHeimPlus TB』搭載

所在地：愛媛県伊予郡松前町大字浜847番15他

搭載機能：トライブリッドパワコン[®]+PV+蓄電池+V2H スタンド

棟数：2棟

開館時間：10:00～18:00

定休日：火、水曜日 ※ご見学は予約制です。

『スマートハイムTB』シリーズ販売開始の背景

2016年に『パリ協定』が発効され日本は2030年までに2013年比で26%のCO₂を削減することを世界に約束しました。しかしながら実際にはCO₂排出量は増加しており、近年のゲリラ豪雨の増加や台風の大型化にも地球温暖化が影響していると言われています。

パリ協定における運輸部門のCO₂削減公約や自動車技術の進歩によりEVやPHEV（プラグインハイブリッドカー）は増加傾向にあります（2017年度末で累計20万台突破^{※2}）。EVの充電スポットは全国で約22,500か所、当社販売エリア（山口県、広島県、岡山県、鳥取県、島根県、愛媛県）でも約2,100か所と、急増しています^{※3}。一方、ガソリンスタンドは、1994年では当社販売エリアで5,589か所あったのが、2017年には2,914か所と大幅に減少^{※4}しており、車が生活の中心となっているエリアへの影響が大きいことが想定されます。

また、2018年は中国・四国地方において、西日本豪雨や大型台風などの自然災害やそれに伴う大規模停電が多発した一年でした。

このような背景の中、『スマートハイムTB』シリーズの本格販売を開始することで、より多くのお客様に環境性、経済性、停電時の安心メリットをご提案してまいります。

『スマートハイムTB』の特長

『スマートハイムTB』シリーズではトライブリッドパワコン[®]を導入することで、PVと蓄電池、V2Hスタンドなどの複数の機器を設置する際の課題を以下のように解決しました。

従来	⇒	トライブリッドパワコン [®] ^{※5}
パワコンがそれぞれに必要で高コスト		パワコンは一台でよいので初期費用が低減
PVからEV等を充電する際に変換ロスが発生		直流でPVから充電できるため電気のロスが減少
機器ごとにリモコンがあるため操作が煩雑		一つのリモコンで対応できるため操作性が向上
リフォームでの拡張が困難		リフォームでV2Hスタンドの増設が可能 ^{※6}
<p>併設PV ハイブリッドパワコン、リモコン、蓄電池、PV、V2H、PVパワコン、V2Hパワコン パワコン×3 リモコン×3</p>		<p>リモコン、トライブリッドパワコン、V2Hスタンド パワコン×1 リモコン×1</p>

また、『スマートハイムTB』シリーズでは、以下の4つのパターンからよりお客様の暮らし方にあったものをご提案いたします。

		V2Hスタンド	
		なし（リフォームで増設可能）	あり
蓄電池	なし	① 『スマートハイムTB』 トライブリッドパワコン [®] +PV V2Hスタンド増設可能 ^{※6} まだEVをお持ちでない新築建築時には、トライブリッドパワコン [®] とPVだけを設置することで初期費用を抑えることが可能です。	② 『スマートハイム VtoHeim TB』 トライブリッドパワコン [®] +PV +V2Hスタンド ^{※6} EVを買い物や送迎、週末に利用する場合、EVが在宅中は蓄電システムとして使用できます。 ^{※8}
	あり	③ 『スマートハイム Plus TB』 トライブリッドパワコン [®] +PV+蓄電池 V2Hスタンド増設可能 ^{※6} 蓄電池を設置することで停電時にも生活に必要な最低限の電力を確保 ^{※7} することができます。	④ 『スマートハイム VtoHeimPlus TB』 トライブリッドパワコン [®] +PV +蓄電池+V2Hスタンド 通勤などで日中EVが不在の時に停電が発生しても蓄電池があるので、電気を使用できます。

『スマートハイムTB』モデルハウスについて

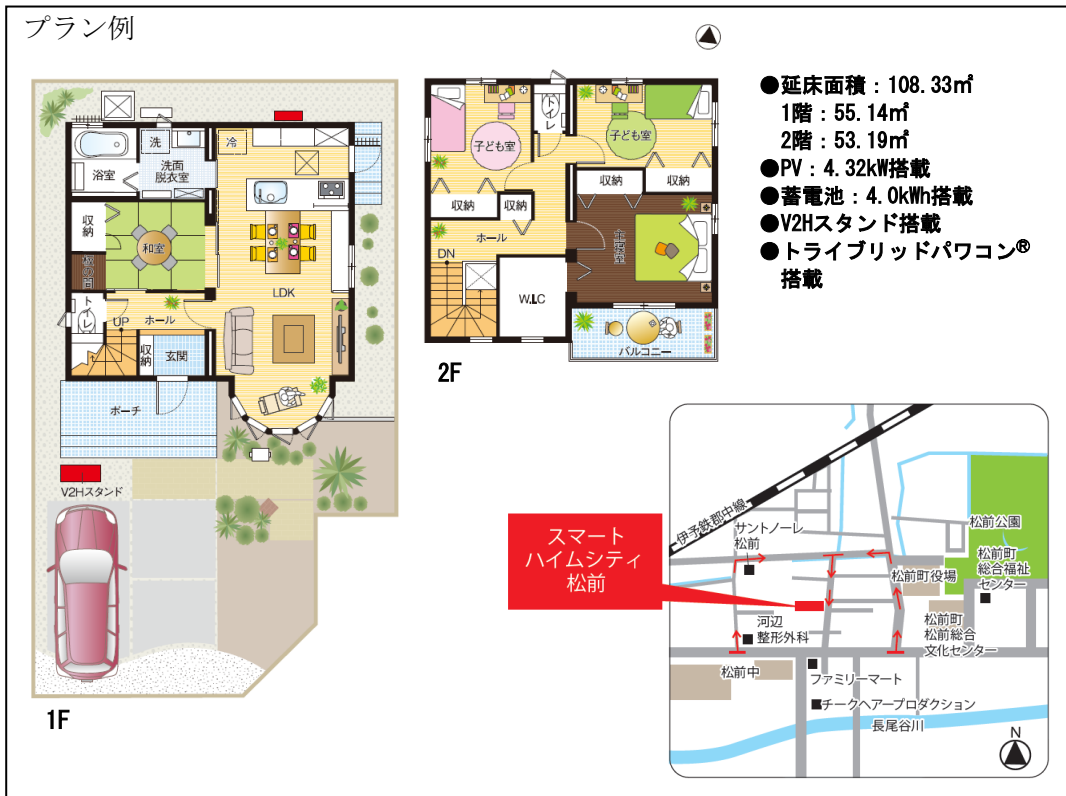
中四国エリアでの『スマートハイムTB』シリーズ展開の第一弾として、広島県内と愛媛県内の分譲地にて、『スマートハイム VtoHeimPlus TB』を搭載したモデルハウスを公開します。

■モデルハウス概要

春日野分譲地



スマートハイムシティ松前



※掲載の間取り図に記載された家具・調度品・外構等はイメージです。

<セキスイハイム中四国株式会社>

- 設立：1986年10月
- 資本金：3億円（積水化学工業㈱ 100%出資）
- 代表者：代表取締役社長 水山健二
- 売上高：304億円（2018年3月期実績）
- 従業員数：1,064名（グループ会社連結）（関連会社連結/2018年4月1日時点）
- 事業内容：ユニット住宅「セキスイハイム」「ツーユーホーム」の販売と設計・施工管理、集合住宅の販売と設計・施工管理及び宅地分譲等の不動産取引。
- 事業所：本社、山口支社、広島支社、岡山支社、福山支店、愛媛支社、山陰支社
- グループ会社：セキスイファミエス中四国㈱、中四国セキスイハイム工業㈱、中四国セキスイハイム不動産㈱
- 本社所在地：〒700-0907 岡山市北区下石井2-2-5（ニッセイ岡山スクエアビル7F）

※1：「トライブリッドパワコン[®]」はニチコン株式会社の登録商標です。

※2：一般社団法人次世代自動車振興センターより。

※3：gogoEVより。

※4：経済産業省 揮発油販売業者数及び給油所数の推移 2018年7月より。

※5：PVの容量によっては追加でPVパワコン及びPVリモコンが必要になる場合があります。

※6：蓄電池の増設はできません。

※7：停電時の消費電力の目安は1.5kW（100V）の為住宅内で利用できる家電機器は限られます。使用できる時間は実際に利用する家電機器、天候等による発電状況により異なります。また事前に計画したコンセント・スイッチでのみ電力が使用可能です。

※8：停電時において、EV蓄電池容量が自動車メーカーが設定している放電下限値（車種により異なります）を下回る場合、宅内に電気を供給すること（放電）ができなくなります。その場合もPV発電分を充電もしくは停電が復旧すれば元に戻ります。

<この件に関するお問い合わせは下記までお願いします>

セキスイハイム中四国株式会社

担当：営業企画部 妹尾（せのお） TEL：086-235-3322